2015年

発行・町田市編集・政策経営部広報課 〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22 市役所の代表電話 042・722・3111 市役所の窓口受付時間 午前8時30分~午後5時 発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日) <mark>ホームページ http://www.city.machida.tokyo.jp/</mark>



# 間の表表を育てる 2015年度予算

間財政課 ☎724·2149、FAX050·3085·5303

市の予算は、市民の皆さんに納めていただいた税金などの収入を活かして、市がどのような事業を行っていくかを表すもの です。町田市の未来を育てるため、2015年度にどのような事業や市民サービスを行うのか、予算の概要をお知らせします。

2015年度予算は、国の積極的な経済対策等により、景気の回復基調が 見られる一方で、実体経済はいまだ低迷が続いており、依然として厳し い財政状況が続く中での予算編成となりました。そうした中、町田市基本 計画である「まちだ未来づくりプラン」とその実行計画である「新5ヵ年 計画」の4年目として、その進捗状況と今後の見通しを確認し、目標達成 に向けた取り組みの着実な推進を目指して編成しました。

「まちだ未来づくりプラン」に定めた4つの「まちづくり基本目標」を 達成するために、「新5ヵ年計画」に位置づけられた重点事業を中心に取 り組みます。

また、「まちだ未来づくりプラン」の推進において先導的な役割を果た す5つの「未来づくりプロジェクト」を重要な取り組みとして推進します。

## 4つの「まちづくり基本目標」

将来を担う人が育つまちをつくる







※主な事業と予算額は、2.3面でご紹介します。



## 2015年度予算の全体像

市の行政サービスの大部分を経理するお財布(一般会計)の他に、特定の目的を持った 事業の収支を切り分けて経理するお財布(特別会計)が5つあります。

特別会計の国民健康保険事業会計の予算額は、保険財政共同安定化事業の制度改正に伴い 増加しました。 113億5,927万円 88億1,281万円

【2014年度予算】

予

特集

算

1,399億5,556万円

451億9,653万円

273億 5,499万円 178億

8,892万円

【2015年度予算】

一般会計 1,428億3,030万円

国民健康保険事業会計 520億8,127万円

介護保険 事業会計 290億 8.142万円

病院事業 会計 159億 1,350万円

下水道事業会計

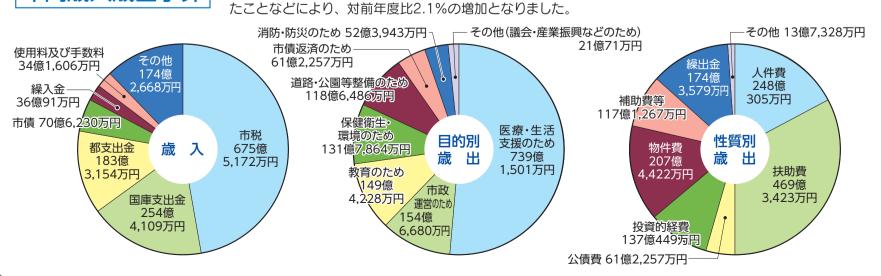
116億91万円

後期高齢者 医療事業会計 93億3,785万円

総額2,608億4,524万円(対前年度比+4.1%)

## 般会計の 年間歳入歳出予算

歳出は、忠生市民センター建替事業費や市民ホール改修事業費などの減少があったものの、国の子ども・子育て 支援新制度の創設に伴い幼稚園・認定こども園及び公立保育園施設型給付事業費が13億8,000万円増加したことに 加え、鶴川第一小学校建替事業費が7億5,000万円、忠生579号線等の準幹線道路新設改良事業費が6億円増加し



# 2015年度の主な事業と予算額 ~町田の未来を育てる

※次の各枠内に示した事業は、「まちだ未来づくりプラン」に定めた4つの「まちづくり 基本目標」を達成するために「新5ヵ年計画」に位置づけられた重点事業です。









暮らし やすい まちを つくる

## 子育て支援・子育て環境の充実



## 子ども・子育て支援新制度

「町田市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子どものため の教育・保育給付を行い、地域子ども・子育て支援事業を実施

135億3,561万円

### 待機児童解消対策事業

民間保育所や認定こども園の 整備(計4か所)を支援

2016年4月開館予定

4億6,380万円

(仮称)町田地区子どもセンター整備事業 (仮称)町田地区子どもセンターの整備

4億6.764万円

### 学童保育クラブ整備事業

金森第二学童保育クラブの移設 鶴間ひまわり学童保育クラブの増築

7,078万円

## 2016年4月開館予定

冒険遊び場補助事業 鶴川地区への常設型冒険遊び場の設置

883万円

#### 幼稚園長時間預かり保育事業

長時間預かり保育を実施する幼稚園を支援

1.865万円

## 小・中学校の環境改善



### 鶴川第一小学校改築事業

鶴川第一小学校の改築工事(2年度目) 19億2,497万円

2016年4月から使用予定

## 小・中学校トイレ改修事業

山崎小学校、鶴川第三小学校、鶴川第四小学校のトイレ改修工事 成瀬中央小学校、町田第四小学校、つくし野小学校、本町田東小学校、 堺中学校、金井中学校のトイレ改修工事の設計

4億3,413万円

## 小•中学校施設防音事業

町田第二小学校、南中学校の防音工事

6億9,866万円



# 小•中学校防災機能強化事業※

小学校体育館及び中学校プールの 非構造部材耐震補強工事

6億2,590万円

### 小学校通学路防犯カメラ整備事業

小学校11校の通学路に防犯カメラを整備

(これにより全小・中学校の図書室への空調設置が完了)

2,438万円

### 小学校図書室空調設置事業

小学校3校の図書室に空調を設置

390万円

## みんなが支え合うまちづくり



## 重度障がい者通所施設整備事業

医療的ケアを必要とする重度障がい者が子どもから大人まで 一貫して通所できる、多機能型施設を整備

2016年12月運営開始予定

3億2,882万円

## 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金給付事業

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金を支給

7億5,682万円

### 第6期町田市介護保険事業計画

「地域包括ケアシステム」の推進を目的とする第6期町田市介護保険事業 計画(2015~2017年度)を策定

## 災害対策の充実



## 防災•災害対策事業

- ・防災行政無線デジタル化事業 既存の防災行政無線のデジタル化と子局の増設
- ・自主防災組織への支援 スタンドパイプ(消火資器材)の購入支援
- ・防災情報設備の充実 消防団に消防救急デジタル無線受令機を配備

**3**億2,237万円

## 緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業

5億293万円 「緊急輸送道路 | の沿道建築物の耐震化を促進

#### 住宅耐震促進事業

木造住宅や分譲マンションの耐震診断等を支援 4,381万円

### 汚水管きょ地震対策事業

汚水管の耐震化

避難施設の小学校6校にマンホールトイレ システムを整備

3億1,430万円

### 雨水管きょ整備事業

浸水被害を軽減するため、雨水管を整備

5億1,220万円

## 小•中学校防災機能強化事業※

小学校体育館及び中学校プールの非構造部材耐震補強工事

※「小・中学校の環境改善」にも記載

6億2,590万円

### 市民病院自家発電設備更新事業

災害拠点病院の機能充実として、自家発電設備を更新

3億9,087万円

# 地域センターの整備



### 忠生市民センター建替事業

忠生保健センター(乳幼児健診施設)や図書館の機 能を備えた地域の活動拠点を整備 ※保健センターは4月、図書館は5月開館予定

7.745万円

### 成瀬コミュニティセンター建替事業

成瀬コミュニティセンターの建替・改修

2億1,359万円

2016年7月開館予定

### 玉川学園コミュニティセンター建替・ 玉川学園前駅周辺整備事業

玉川学園コミュニティセンター建て替えに 伴う基本計画策定、基本・実施設計、用地購入 玉川学園前駅とコミュニティセンターを結ぶ 7,522万円

## 鶴川市民センター改修事業

鶴川市民センターの改修工事

デッキ設置の検討・設計

2億1,267万円

2016年3月開館予定

2016年12月開館予定

### つくし野コミュニティセンター 改修事業

つくし野コミュニティセンターの改修工事

9,877万円

## オリンピック・パラリンピックキャンプ地等 招致に向けた取り組み



### オリンピック・パラリンピックキャンプ地等招致事業

「【仮称】キャンプ地招致推進市民会議」やオリンピック・ パラリンピック出場経験者による講演会を開催

402万円

#### 野津田公園整備事業

第二次野津田公園整備基本計画に基づく、 拡張区域(多目的グラウンド等)の都市計画決定

2.382万円

### 小野路球場夜間照明施設整備事業

夜間照明施設整備の設計

2017年4月使用開始予定

**2.925**万円

## 賑わいのあるまちづくり



#### 町田薬師池公園四季彩の杜整備事業

薬師池の水質改善工事

8億6,236万円 薬師池公園四季彩の杜の用地取得

#### 中心市街地整備事業

町田駅周辺の魅力向上に向けた中心市街地整備計画を策定

土地利用制度の導入検討

2.481万円

### 芹ヶ谷公園整備事業・(仮称) 国際工芸美術館整備事業

芹ヶ谷公園再整備のための基本計画を策定

公園内に整備する(仮称)国際工芸美術館の基本設計 7.596万円

#### 高ヶ坂縄文時代遺跡公園整備事業

高ヶ坂縄文時代遺跡公園の実施設計

1,147万円

### 地域学校開放推進事業

地域スポーツクラブの拠点となるクラブハウスを整備 7,253万円

### にぎわい空間創出推進事業(町田シバヒロ)

旧市庁舎跡地の芝生広場でイベント開催や一般開放をすることで、 新たなにぎわいを創出 6,388万円

文化芸術ホール整備事業

基本構想検討委員会の開催

499万円

- ※複数年度にわたる事業についても、2015年度の予算額のみ掲載しています。 ※各事業の詳細は、冊子「平成27年度(2015年度)予算概要」でお知らせしています。
- 冊子は市政情報課(市庁舎1階)、各市立図書館及び町田市ホームページでご覧いた だけます。

# 鉄道延伸に向けた取り組み



## 多摩都市モノレール延伸促進事業

多摩都市モノレール延伸に向けた調査検討

導入路線及びそれに接道する都市計画道路の測量・設計

5,122万円

## 小田急多摩線延伸促進事業

小田急多摩線の延伸に向けた調査検討

1,000万円

### 小山田周辺まちづくり事業

鉄道延伸に伴う新駅構想、忠生579.630号線の道路整備等を踏まえ、 小山田周辺まちづくり構想を策定 540万円

## 暮らしやすいまちづくり



## 循環型施設整備事業

循環型社会の形成に向け、ごみの資源化施設を整備

4億5.944万円

#### 都市計画道路整備事業

都市計画道路や相原駅西口の駅前広場を整備

11億3,982万円

### 南町田駅周辺地区拠点整備事業・南町田駅南北自由通路整備事業

南町田駅周辺の賑わいの拠点づくりに向けた実施計画を策定

駅の南北地域を結ぶ自由通路の設計

9.976万円

## 忠生579号線・忠生630号線新設改良事業

都市計画道路と生活道路を結ぶ準幹線道路を整備

## 鶴川駅周辺街づくり事業

7億5,159万円

鶴川駅周辺の魅力向上を図るため、鶴川駅前広場や周辺の土地利用 等の整備内容を検討

689万円

## 団地再生推進事業

鶴川団地における再生方針を策定

980万円

## 北部丘陵整備事業

北部丘陵の農道整備及び里山維持保全

4,575万円

### 多摩境駅周辺エレベーター設置事業

多摩境駅のエレベーター設置の設計

900万円

## 2017年4月使用開始予定

### 社会保障•税番号制度事業

市民の利便性の向上を図るため、個人番号を通知 希望者への個人番号カードの交付及びコールセンターの開設

社会保障・税番号制度対応のシステム改修

3億5,853万円

# 未来づくりプロジェクトとは

未来づくりプロジェクトは町田市の都市の魅力を高めるため、町田市が持つ強みと、市民生活をより充実させるための要素を結び、10年を超える長 期的な視点に立って進める取り組みです。町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」の推進において先導的な役割を果たす5つのプロジェクトで構成 されています。プロジェクトの主な事業は以下をご覧下さい(事業名一部再掲)。

1.地域社会づくりを基本とするまちづくりプロジェクト 3億7,516万円

忠生市民センター建替事業、成瀬コミュニティセンター建替事業、 玉川学園コミュニティセンター建替・玉川学園前駅周辺整備事業 市民協働・地区協議会支援事業

## 2.町田駅周辺の魅力を向上させるプロジェクト 1億6,964万円

中心市街地整備事業、芹ヶ谷公園整備事業・(仮称)国際工芸美術館整備事業(※)、 文化芸術ホール整備事業、にぎわい空間創出推進事業

3.団地再生に向けたプロジェクト 980万円

団地再生推進事業

4.みどりを活用したまちづくりを推進するプロジェクト 9億8,407万円 芹ヶ谷公園整備事業・(仮称)国際工芸美術館整備事業(※再掲)、

5.基幹交通機能を強化するプロジェクト 8,154万円

町田薬師池公園四季彩の杜整備事業、北部丘陵整備事業

路線バス利用促進事業、多摩都市モノレール延伸促進事業、小田急多摩線延伸促進事業



まちだ

# 新公会計制度を活用した予算編成について

町田市は、2012年4月に市区町村と しては全国で初めて、日常の会計処理 の中で複式簿記を行う新公会計制度 を導入しました。

今まで検証する機会が少なかった 事業単位での人件費や、退職手当引当 金などを含めたフルコスト情報を迅速 に把握できるようになり、事業の効率 性や有効性の検証ができ、行政マネジ メントへの活用が可能となりました。

ここでは予算編成時に、この新公会 計制度の考え方を活用した具体的事 例をご紹介します。

### 【事例:要介護認定事務の委託化における、費用対効果の検証】

介護保険事業では、介護保険認定者数が増加し続ける状況 において、業務を効率化し、より品質の高い要介護認定事務を 提供することを目的として、要介護認定事務のうち定型的な業 務の委託を検討しました。

#### 〈費用対効果の検証〉

委託により 生じるコスト	要介護認定事	2,206万円	
委託により 削減可能な 人件費	常勤職員*	769万円×3人	2,307万円
	嘱託職員	263万円×1人	263万円
	臨時職員	74万円×1人	74万円
	合計 (B)		2,644万円
(A)-(B)			-438万円

※常勤職員の人件費には将来発生する負担として、 退職手当等をあらかじめ費用に含めています。

費用対効果を検証した結果、2015年4月か ら要介護認定事務のうち定型的業務につい て委託化することを決定しました!

町田市では、今後も積極的に新公会計制度 を予算編成に活用していきます!

委託料よりも 人件費削減額 の方が大きい ことが分かり ました!



## -人あたり予算の使い道



市民一人あたりの予算額

334,773円のうち、市税でどの くらい負担しているのですか?

市民一人あたりの予算額に対する市税負担額 は158,331円で、ほぼ半分を占めています。 残りの半分は、国・都支出金(国や東京都から 交付される補助金など)102,596円や、市債 (借金) 16,553円、基金(貯金)の取り崩し 8,440円などによってまかなわれています。



2015年度一般会計予算額を、2015年1月1日現在の 町田市の人口(426,648人)で割って算出しました。

市民一人あたり 予算額 **334.773**円 子どもや障がい者、 (前年度比+6,410円) 高齢者などの

市政の 173,246円 運営のため (前年度比+7,955円) **36,252**用

区画整理などの ため 27,809円 医療・生活支援のため

30,889円

消防·防災 市民の健康や のため 12,280円 よりよい 生活環境のため

道路や公園

市債の 返済のため 14,350円 その他

4,924円

小・中学校や

文化、スポーツなど

教育のため

35,022円

※円の大きさが市民一人あたりの予算額の大きさを表しています。 ※前年度比1,000円以上の増減があったところのみ、前年度比を掲載しています。

## まちだの台所事情

## - 貯金(基金積立金)と借金(市債)はどれくらいあるの?-

## 基金積立金(貯金)の状況

基金積立金は、家計にたとえると貯金にあたるものです。 「財政調整基金」では、災害復旧など臨時の支出や経済事情の変 動などで収入(歳入)が足りない時に取り崩し、逆にお金が余った 時には、貯金(積立)して年度間の財源を調整しています。

区分	2014年度末 現在高見込額	2015年度中増減見込額		2015年度末
		当初予算 積立見込額	当初予算 取崩見込額	現在高見込額
財政調整基金	53億8,009万円	38万円	30億4,568万円	23億3,479万円
その他特定目的基金	56億5,247万円	4億6,203万円	6億5,523万円	54億5,926万円
合 計	110億3,256万円	4億6,240万円	37億91万円	77億9,405万円

「その他特定目的基金」は、あらかじめ使い道を決めて積み立て や取り崩しをする基金で、公共施設整備等基金、福祉基金、緑地保 全基金、職員退職手当基金、介護保険給付費準備基金、廃棄物減量 再資源化等推進整備基金があります。

※今後、2014年度の剰余金などを積み立てていくことで、現在高を確保してい

## 市民一人あたりに換算すると・・・

貯金の残高(2015年度末見込) 18.268円

(前年度比-7,591円)

※人□:426,648人 (2015年1月1日現在) ローンの残高 (2015年度末見込)

323,043円 (前年度比+2,625円)

# 市債(借金)の状況

市債とは、家計にたとえるとローンにあたるものです。 公共施設などをつくるために必要となる多額の資金を「長期ローン」として 借り、将来利用する市民との費用負担を公平にしています。ただし、借金で あることに変わりはないので、借り入れには十分気をつけています。

	会計区分	2014年度末 現在高見込額	2015年度中増減見込額		2015年度士
			起債見込額	元金償還見込額	2015年度末 現在高見込額
	一般会計	733億9,647万円	70億6,230万円	52億6,514万円	751億9,363万円
	下水道事業会計	499億8,982万円	26億9,310万円	27億2,270万円	499億6,022万円
	病院事業会計	133億1,927万円	_	6億4,732万円	126億7,195万円
	合 計	1,367億556万円	97億5,540万円	86億3,516万円	1,378億2,580万円





市債の残高が、2015年 度末で1.378億円もある なんて、町田市の借金は 多くないですか?

一般会計の市債について、市民一人あ たりの残高を多摩26市で比較すると、 少ないほうから9番目の金額です (2014年度は8番目)。一般会計の市 債は、市税をもとに返済していきます。



下水道事業と病院事業をあわせた特別会計 の626億円については、公立病院や下水道の 整備状況が市によって異なるので単純比較 は難しいです。特別会計の市債は、医療収益 や下水道使用料をもとに返済していきます。